

車両系建設機械（解体用）運転技能特例指定講習受講申込書

ふりがな氏名			生年月日	昭和 平成	年	月	日 (満才)
本籍地	都道府県 (都道府県のみ)		自宅電話				
			ケイタイ				
住所	〒□□□-□□□□						
所 属	事業場名			電話			
	所在地	〒□□□-□□□□					
該当番号を○で囲む	特例種別		特例講習対象者		時間数		必要書類
	第1種技能特例講習	平成25年7月1日時点で車両系建設機械（解体用）運転技能講習を修了した者で新機種※の経験が6か月以上の受講者		学科	2時間	修了証の写し 経験証明 (裏面証明のこと)	
				実技	なし		
	第3種技能特例講習	車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用及び掘削用）運転技能講習を修了した者で新機種※の経験が6か月以上の受講者		学科	3時間	修了証の写し 経験証明 (裏面証明のこと)	
				実技	なし		
※新機種…「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」又は「解体用つかみ機」							
修了証送付先	自宅・会社			(いずれにも○印無き場合は、会社宛送付)とさせていただきます。			

平成 年 月 日

建設業労働災害防止協会茨城県支部長 殿

申請者
(受講者本人)

(印)

- (注) 1. この申込書に記載していただく氏名、生年月日等の各項目は、法律で記入することが定められています。誤りのないよう正確に記入してください。なお、記入していただいた氏名、生年月日等は、この技能講習の事業以外では一切使用いたしません。
2. 上記記入事項に虚偽の申請があった場合は、修了証を交付できないことがあります。
3. 誤字を訂正する場合は訂正印で訂正してください。(修正液等による訂正は不可)
- ※印は、本人において記入しないこと。

※試験成績表					※合否の別	※修了証番号	号	
走行	作業方法	一般的事項	関係法令	計	合・否	※修了証 交付年月日	平成 年 月 日	
(免)点	点	点	点	点		実 施 管 理 者	受 付 担 当 者	
※記事欄								

資格証の写しを添付

～ 車両系建設機械(解体用)【第1種技能特例】 受講申込書記入時 ～
【第3種技能特例】

表

ふりがな	X X X X		昭和	昭和 54年 3月 24日	
氏 名	〇〇 〇〇 印		生年月日	平成 (満 27 才)	
本 籍 地	茨 城 都 道 府 県 (都道府県のみ)		自宅電話	029-300-4638	
			ケイタイ	090-△△△△-◇◇◇◇	
住 所	〒123-4567 水戸市大町3-1-22				
所 属	事業場名	株式会社〇〇工業		電 話	029-000-0000
	所在地	〒123-4567 水戸市〇〇町1-2-3			
該当番号を ○で囲む	特 例 種 別	特例講習対象者		時 間 数	必要書類
	○ 第1種技能特例講習	H25年7月1日時点で車両系建設機械(解体用)運転技能講習を修了した者で新機種※の経験が6ヶ月以上の受講者		学 科 2時間	修了証の写し 経験証明 (裏面証明のこと)
				実 技 なし	
	第3種技能特例講習	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習を修了した者で新機種※の経験が6ヶ月以上の受講者		学 科 3時間	修了証の写し 経験証明 (裏面証明のこと)
			実 技 なし		
※新機種・・・「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」又は「解体用つかみ機」					
修了証送付先	自 宅 ・ 会 社 (いずれにも○印無き場合は、会社宛送付とさせていただきます。)				

平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日

建設業労働災害防止協会茨城県支部長 殿

申請者

(受講者本人)

- ① 第1種特例講習・・・車両系建設機械(解体用)運転技能講習
第3種特例講習・・・車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習



必ず証書のコピーを添付してください

- ② 「申請者」欄に忘れずに記名・捺印してください。

裏

特例技能講習受講資格証明について

① 車両系建設機械(解体用)・車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習修了証(下欄に添付)

② 平成25年7月現在の運転業務従事証明・新機種運転経験(6ヶ月経験)(第1種・第3種)

平成25年6月30日時点での 新機種運転業務従事経験期 間	期間(S・ <u> H </u> 年 〇 月 〇 日 ~ 〇 年 〇 月 〇 日)
運転した新機種機械	運転した新機種機械の形式をご記入ください。 鉄骨切断機 【 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 】 コンクリート圧砕機 【 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 】 解体用つかみ機 【 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 】

上記のとおり平成25年7月1日において、現に新機種の運転業務に従事し、かつ、新機種運転経験(6ヶ月経験)について相違ないことを証明します。

事業主証明	上記の運転経験年数に相違ないことを証明します。	
	所在地	水戸市〇〇町1-2-3
	事業場名	株式会社〇〇工業
	代表者氏名	代表取締役 △△ △△

印

(代表者の印)

※注1:新機種・・・「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」又は「解体用つかみ機」

※注2:第1種技能特例講習の受講資格は、

- ①「平成25年7月1日時点で車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了者」であって、
- ②「平成25年7月1日時点で現に新機種の運転業務に従事」していて、
「平成25年6月30日時点で、6ヶ月の新機種運転業務経験がある者」が対象となります。
6ヶ月の新機種作業経験がある人でも、7月1日時点で現に新機種の運転業務に従事していない人は、第1種技能特例講習の受講資格を満たしていないこととなりますので、ご注意ください。

① 【事業主証明】の㊟は代表取締役印(丸印)を押してください。
横判 + 丸印で可。(社判は不要です)

② 事業主本人が受講する場合
【事業主証明】事業主本人が自分を証明をしているものは無効となります。



例 : 元請の代表者
下請けの代表者
組合に加入している場合は組合長

…などのように

他社の代表者の方に証明していただいでください。